

ハナズオウ

【 区画⑫(66) 】

がくめい 学名	<i>Cercis chinensis</i> Bunge	ぶんるい 分類	マメ科ハナズオウ属
ぶんぷ 分布	こうえん じんかとう さいしよく 公園や人家等で栽植	じゅこう 樹高	ていど らくよう あ こうぼく 2~4m程度の落葉亜高木

〈 特徴等 〉

なまえ ゆらい 名前の由来	はな こうししよく ・ 花が紅紫色(マゼンダ)で、スオウの木のき ぞめしる あかいろ に 似ているのでこの名がついた。		
は とくちよう 葉の特徴	① じょうりよく 常緑 ・ らくよう 落葉	② こうよう 広葉 ・ しんよう 針葉	
	③ たいせい 対生 ・ ごせい 互生	④ たんよう 単葉 ・ ふくよう 複葉	⑤ きよしえん 鋸歯縁 ・ ぜんえん 全縁
かいかとう 開花等	がつ は さき えだうえ とろどころ こうししよく ・ 4月に葉より先に枝上の所々から紅紫色(マゼンダ)の小さい花を束のように咲かせる。		
けつじつとう 結実等	なつごろ まめ かたち かじつ ・ 夏頃に、豆の形をした果実をつける。		
ほか その他	おお おお 大きさが10cm弱の丸みのあるハート形の葉をつける。 さいばいひん つうじょうていぼくじよう ・ 栽培品は通常低木状である。		

〈 写真 〉

		
じゅもく (4/3) 樹木	じゅひ (4/3) 樹皮	は のつきかた (5/12) 葉の付き方
		
は (6/12) 葉	はな (4/3) 花	かじつ (実) (5/12) 果実

〈 参考文献 〉 牧野富太郎 (2017) 『新分類 牧野日本植物図鑑』北隆館, p. 542.
林 将之 (2018) 『葉で見わかる樹木 増補改訂版』小学館, p. 133.